

組合NEWS

Faculty and Staff Union of Kanazawa University
金沢大学教職員組合執行委員会
金沢市角間町
Tel.076-262-6009 (FAX同じ) / 角間内線2105
E-mail kanazawa@ku-union.org
ホームページ http://www.ku-union.org/

2014年9月1日

通巻1219号

この号の内容

- 執行委員長 所信表明
- 書記長 所信表明
- 2014年度役員選挙結果
- そば打ち体験の感想
- 新入組合員歓迎会の感想

2014年度 執行委員が決まりました。



所信
表明

執行委員長
矢淵 孝良 (外国語教育研究センター)

時にはカメのごとく

図らずも2期連続して執行委員長を務めることになりました。適任だとは思いませんが、精一杯責務を果たす所存ですので、よろしくお願いいたします。

いま全国の国立大学法人は、文科省の《国立大学改革プラン》に沿って改革を推進しています。本学の《YAMAZAKIプラン2014》もその流れに掉さすものです。しかも《国立大学改革プラン》の「改革加速期間」という激流に掉さすものですから、転覆の恐れなしとは言えません。さらに2015年度は第2期中期目標期間の最終年度であると同時に、第3期中期目標・中期計画を策定する年になります。《YAMAZAKIプラン2014》を踏まえてどのような中期目標・中期計画が立てられるのか、注視する必要があります。

このような状況の下、私たち教職員組合は、船頭たる学長に対し、慎重な舵取りを求めていきたいと思えます。私は学長と同じウサギ年。だからというわけではありませんが、列に並ぶのを厭う“イラチ”な私

は、学長の「スピード感をもって」とか「スピーディーな」とかいう言葉に、つい共感してしまいます。

しかし一方、急激な変革がさまざまな「ひずみ」を生むという多くの事例に接してきましたから、時にはカメの歩みに学ぶべきであろうとも考えます。そもそも“ウサギ十年、カメ万年”ですから、ウサギの知恵はカメに及ぶべくもありません。また『易経』にも、「徐々に」であってこそ「堅い氷」ができるといった意味の言葉があります。とりわけ学生の人生を左右する教育については着実な改革が必要ではないでしょうか。

いずれにしましても、なかなか本音が言いにくい今日、組合ニュース等を通じて教職員の意見を大学当局に伝え、その政策決定に反映させることを今期の一大目標にしたいと考えております(学長も組合ニュースはご覧のようです)。組合員のみなさんはもとより、未組合員のみなさんの寄稿を歓迎します。

第71回定期大会のご案内

2014年 10月24日(金) 18:00~
自然科学5号館 2階大講義室



オブザーバー参加も大歓迎です。
組合事務所までご連絡ください。

お弁当出ます!

各支部、分会の
代議員の参加を
お願い致します。

所信
表明

書記長
坂本 敏夫 (自然システム学系)



Slowly but Surely 前進すれば 末は吉なり

このたび書記長を仰せつかりました坂本でございます。専門は植物生理生化学です。光合成生物の環境ストレス耐性を研究しており、2000年に金沢大学へ参りましてから、キャンパス内で採集できる「イシクラゲ」という藻類を材料に用いて、この生き物が示す極限的な乾燥耐性のしくみを研究しております。

今夏初めて「生物学実習5」（通称 白山実習）に同行者として参加し、白山に登りました。ただし、学生諸君は2泊3日の調査山行ですが、私は1泊2日で一日早く下山させていただくことにしました。また、山に関しては全くの素人ですので、単独で下山するのは心もとなく、中学3年になる愚息の同行を許して頂きました。

1日目、別当出合から砂防新道を登り、南竜山荘を目指します。健脚者には、あきれられるかもしれませんが、9時に登りはじめて南竜山荘到着が15時、およそ6時間かけて登る予定です。学生諸君は標高ごとに観察される植物を記録しながらの調査登山ですので、このぐらいのペースになるそうです。素人の私でも別当覗までは順調についていけましたが、その後、足が上がりなくなり、息子が見かねて「リュックを交換しようか」と言ってくれたので、背負っている荷物を交換して軽くしてもらい、なんとか甚之助避難小屋まで登り続けることができました。南竜道分岐まで登ると、そのあとは、なだらかで、予定通り無事に南竜山荘に到着いたしました。

山小屋泊の登山は初めてでしたが、南竜山荘はお風呂のないユースホテル、という感じで快適でした。近くに小川が流れており、そのため水が豊富なのでしょう。夕食後、20時消灯まで学生諸君は元気でしたが、当方、それどころではなく、横になって体を休めることはできましたが、あまり

寝られませんでした。

2日目、5時起床、あたりは霧で何も見えない状態でした。7時の朝食後、南竜山荘に荷物をあずけて出発、展望歩道を経由して室堂を目指しました。アルプス展望台では真っ白で何も見えず、室堂は霧の中でした。室堂から御前峰まで整備された石段を登り、山頂で他の登山者が見つけたオコジョと一緒にみることができました。おみくじは末吉でした。下山の途中で学生諸君の一行とすれ違いました。登山者の視点から改めて見ると、マナー良く実習をしていると受け止めました。

室堂に戻って休憩した後、トンビ岩コースを通過して南竜山荘を目指しました。お花畑があり、雪渓があり、ゴツゴツとした岩があり、最後に少し沢下りがあり、霧で展望がないので、このコースは楽しかったです。南竜山荘には予定時刻に到着、昼食休憩の後、1日目に通ったコースを休憩しながら4時間かけて下山し、17時に別当出合へ到着しました。

一緒に登る方々がいたので、挑戦してみよう、という気になりましたし、心強かったです。同行した息子は、いろいろな意味で助力になり、必要なことでした。大変疲れましたが、頂上まで登って無事に帰ってきたという達成感があります。今回は、あいにく霧で展望がありませんでした。天気がよいと天の川が見えるそうです。今直ぐではありませんが、次に登る時には、違った景色が見えるものと思います。

組合活動では、明確な目標が見えにくい現状ではありますが、1年後に同じような心境にいたることができるよう努める所存でございます。それぞれの難所でご援助頂ければ幸甚です。



今年の役員をご紹介します。投票率は67.6%でした。

執行委員長	矢淵 孝良	角間北支部 (外国語教育研究センター)	教員系
副執行委員長	長谷川 浩	工学系分会 (物質化学系)	教員系
書記長	坂本 敏夫	理学系分会 (自然システム学系)	教員系
書記次長	河合 隆平	角間北支部 (学校教育系)	教員系
会計委員	小林 信介	角間北支部 (経済学経営学系)	教員系
執行委員	池田 良枝	医学系四分会 (附属病院)	医療系
々	入江 浩司	角間北支部 (歴史言語文化学系)	教員系
々	岡本 博之	医学系四分会 (保健学系)	教員系
々	香川 博之	工学系分会 (機械工学系)	教員系
々	黒川 陸郎	附属学校園支部 (中学校)	教員系
々	小林 史彦	工学系分会 (環境デザイン学系)	教員系
監査委員	森田耕太郎	理学系分会 (物質化学系)	教員系
々	山本 英輔	角間北支部 (学校教育系)	教員系

よろしくお願ひします！

5月31日★蕎麦打ち体験に参加して

白山市三ツ屋野町の「にわか工房」にて〈蕎麦打ち体験会〉を行いました。大人と子ども合わせて22名の参加となりました。打ち方によってそばの味が《全く》違うのには驚きました。今度は、全部のそばの食べくらべをしてみようかな……。参加してくれた清水さんの感想をご紹介します。

そばを打って……

小学5年 清水哲美

5月31日の土曜日に労働組合でそば打ちにいきました。三年生の頃に一回そばを打ったことがあるので、このそば打ちで二回目になります。何回打っても、そば打ちはずかしく、しん重にやらなくてはならないものだと思ってきました。これまでにたくさんのそばを食べてきたけれど、やはり、自分で打ったそばは、これまでよりもおいしかったです。わたしはいつも、手は一回しかあらわないけれど、そば打ちでは、二回洗ありました。それほど、清けつにしているということは、お客さんに安心してそばを食べてほしいということだと思つたので、「すごいなあ」と思いました。またそば打ちに行きたいです。



↑集中している清水さん



↑1人1人おもち



↑1人1人おもち



6月13日☆ 組合歓迎会 に参加して

21世紀美術館内のレストランFusion21にて新入組合員歓迎会を開催しました。参加者は新入組合員6名を含め総勢45名で、賑やかな会となり、組合員間の交流も深まりました。イベントとして、21世紀美術館の無料ゾーンを大村雅章さん（学校教育学類）に解説をしていただきました。新しく加入された方の感想をご紹介します。

浅川淳司と申します。この4月から本学学校教育学類(教育基礎)でお世話になっています。初めて本格的に大学教員として働くことになり、右も左もよく分かっておりませんので、組合歓迎会にご招待いただき、所属を超えて参加者の皆様と歓談することができたのはとても貴重な時間でした。こちらに来た直後から感じていましたが、優しく接してくださる方々ばかりで、おかげさまで環境の変化にも順調になれることができました。

また、歓迎会には家族連れの方も多く参加されており、とてもアットホームな雰囲気でした。私自身が子どもの発達を研究していることもあり、このような空間がもっと広がってほしいのになと思っております。今後ともよろしく願いいたします。(学校教育系 浅川淳司)

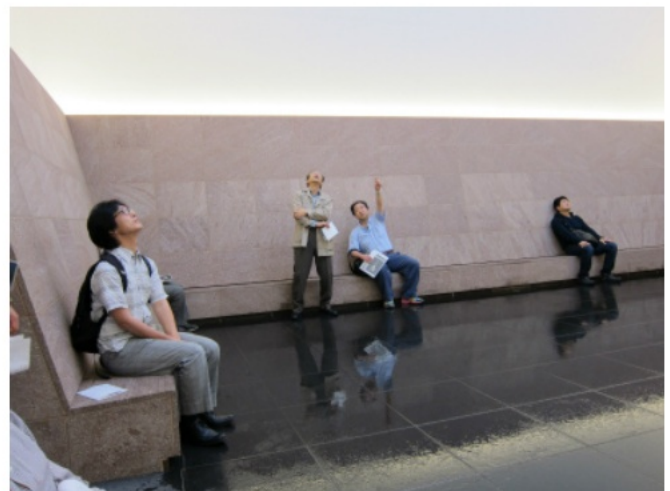


歓迎会にご招待いただき、ありがとうございました。歓迎会の前には美学・美術史の大村さんの解説で金沢21世紀美術館の鑑賞会もあり楽しい会でした。家族で参加できる会でしたので、幼い娘を持つ私にはその配慮がとてもありがたかったです。働く上で育児や介護とのバランスの取り方、家族の協力は性差を問わず避けて通ることができない問題でしょうし、先輩方のあたたかいお話しや体験談につよく励まされました。また、大学改革の波のなかで金沢大学がより良い大学になっていくために何をすべきか—広く他学類の方々の意見をおうかがいできたのは貴重な経験でした。知識を共有し意見を交換しながら、真摯に考えていくことが必要であると改めて考えた一日でした。

(人間社会研究域 鈴木暁世)



小屋の展示 (8/31迄)



タレル ブルー・プラネット・スカイ



ご家族、お子さんの参加もあり、和やかな雰囲気でした